

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業名           | 朝日村の森林資源を有効活用したクラフト家具の作成体験及びPR事業    |
| 事業主体<br>(連絡先) | 朝日村役場産業振興課 商工観光担当<br>(0263-99-2001) |
| 事業区分          | ⑥ウ・⑥オ                               |
| 事業タイプ         | ソフト・ハード                             |
| 総事業費          | 3,721,160 円 (うち支援金: 2,879,000円)     |

### 事業内容

村内クラフト作家により村産のカラマツ材を使用した、一般家庭で日常使える家具・足風呂などを開発・製作とし、展示会及びイベント開催などを通じた朝日村のPR及び村産材・木工製品の商品化を目指してPRを実施。

「木工クラフトワークショップ」を実施し、「交流人口の増加」を図り、村総合戦略の柱である人口増対策の移住定住施策の足がかりとした。



【銀座 NAGANO 信州朝日村クラフトフェア】

### 【目標・ねらい】

- ①村産カラマツの「ブランド化」
- ②村総合戦略の柱である人口増対策の移住定住施策
- ③村産材・木工製品の商品化の検討

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

多くのイベントに参加し家具の使用体験やPRをして、来場者の意見と製品の購入希望額等の調査を行ったことで、消費者が希望する次年度以降に開発する製品の参考材料を得ることができた。

この事業を実施した影響もあり、木工製品制作体験者や、村産材の活用量を増やすことができた。

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

計画どおり全ての事業を実施し予定を上回る効果を得、反応として、村内外からクラフト作家の紹介問い合わせが寄せられている。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成29年度に製作した家具は比較的大きなものが多く、高価格であったことから来場者に高価なイメージを与えていたと思われるため、小型中型の家具を製作し、また交流体験制作してもらいながら評価を得て、比較的購入しやすい製品の開発により商品化へとつなげたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある